

「もしも数学用語を中国語にしてみたら」

札幌創成高等学校 外山 尚生

結構前の話になるが、台湾に一人旅に出たことがある。

その時、ふと立ち寄った本屋で「大人の数学教室」という本を手に入れた。

中国語の数学の本である。漢字と数式で書かれたこの本はなんとなく読み取ることができる。

中国語の数学用語と日本語の数学用語を比較して、面白いと思ったものを列挙してみた。

尚、ワード変換で出なかったものは近い日本語の漢字を当てはめたものもある。



1. 中国語のほうがわかりやすい？言葉たち

中国語	日本語	一言
前提、結論	仮定、結論	前提のほうが身近でわかりやすい？
必要條件、充分條件	必要条件、充分条件	充分のほうが分かりやすい？
逆、否、否逆	逆、裏、対偶	裏は否のほうがわかりやすい
反證法	背理法	證＝証明。なるほどね。
餘式定理、因式定理	剰余の定理、因数定理	餘＝あまる
綜合除法	組立除法	綜＝まとめる
向量	ベクトル	方向と量ということだろう
矩陣	行列	矩＝かねざし。かねざしの陣。
函數	関数	函数のほうが好き
截距	切片	截＝切る
凹口向上	下に凸	日本語と逆！！
凹口向下	上に凸	日本語と逆！！
三角関数的結合	三角関数の合成	
對數	対数	對＝対
遞迴關係式	漸化式	遞＝手渡す 迴＝回す
事件	事象	事件というと激しいな。
變異數	分散	變＝変 偏差→分散 變異→變異數
標準差	標準偏差	

2. 人名が漢字になっている言葉たち

中国語	日本語	一言
德摩根定律	ド・モルガンの法則	德摩根 = ド・モルガン
帕斯卡三角形	パスカルの三角形	帕斯卡 = パスカル
高斯	ガウス	
費馬	フェルマー	
海龍公式	ヘロンの公式	海龍 = ヘロン なんかつこいい
孟氏定理	メネラウスの定理	なぜに孟氏？
塞瓦定理	チェバの定理	塞 = ふさぐ。塞瓦 = チェバ。
利薩茹曲線	リサージュ曲線	
棣美弗公式	ド・モアブルの公式	棣美弗 = ドモアブル
歐拉公式	オイラーの公式	歐拉 = オイラー
凱萊-哈密頓定理	ケーリー-ハミルトンの定理	凱萊-哈密頓 = ケーリー-ハミルトン
貝氏定理	ベイズの定理	貝氏 = ベイズ

3. 日本語のほうがわかりやすい気がする言葉たち

中国語	日本語	一言
畢氏定理	三平方の定理	畢氏 = ピタゴラス
反函數	逆関数	
首項	初項	
切線	接線	
排列	順列	
互斥	排反	
輾轉相除法	ユークリッドの互除法	輾、轉 = 転がる。転がっている??
擺線	サイクロイド	擺 = 開く
複數	複素数	

4. まとめと感想

まずは、中国語で表記したほうが割とわかりやすい数学用語が多くて驚いた。漢字は意味を表しているというのは本当なんだと改めて感じる事ができて面白い。

それにしてもたとえ中国語で書かれていたとしても、数式と漢字で書かれたこの本は、中国語を全く知らない私でも読めるから、言葉の不思議さとともに、数学は万国共通の言語なのだと感じざるを得ない。数学のすばらしさを改めて感じる事ができた。

尚、今回の分類は外山の独断と偏見によるものであって、言語学的な視点や数学的な視点は何もない。よって、これは違うんじゃないか？という反論はご容赦願いたい。あくまでも、ちょっとした雑談レポートということで。